

まちづくり懇談会

懇談会では、有識者委員会委員が進行/助言しながら、リーディングプロジェクトのテーマについて話し合いました。テーマごとにグループに分かれて、課題・方策を検討しています。



リーディングプロジェクトへ反映



地区懇談会

8地区を回り、地区懇談会を行いました。グループに分かれて、現状の問題やこれからのまちづくりについて話し合いをしました。また、鳴瀬第二中学校、矢本第二中学校の皆さんと「こんなまちにしたい」と言うテーマで話し合いをしました。



中学生のみなさんとの話し合い



地区懇談会のグループ討議と発表



「地区懇談会だより」を発行して情報を共有

3. 市民アンケート調査結果

「震災からの復興まちづくりに関するアンケート」の概要

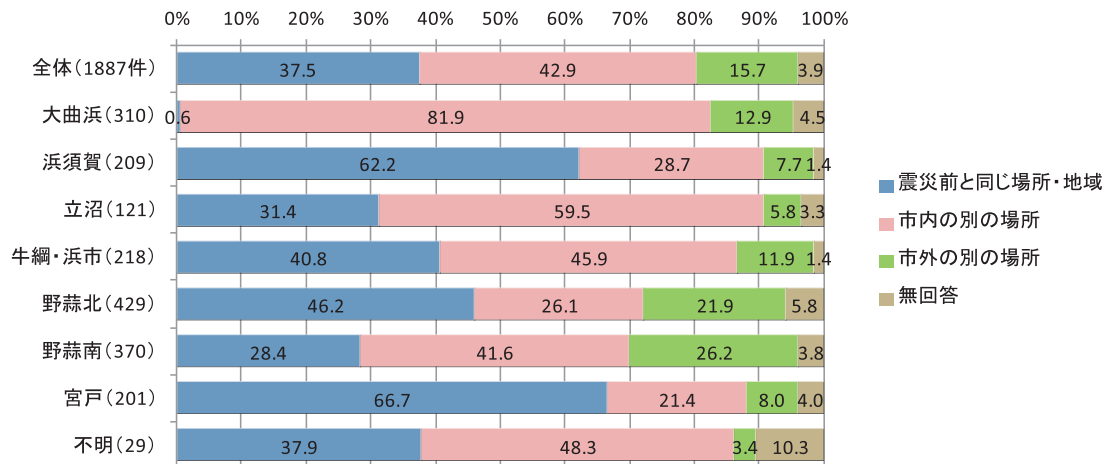
- ①調査対象：震災時に津波浸水被災地に居住、または土地・家屋を所有していた全世帯
- ②調査方法：郵便による調査票送付、回収（宮戸地区は訪問配布、回収）
- ③調査内容：世帯の状況、震災時の住居、今後の居住、就業意向、自由記入
- ④調査数：調査票配布数 3,126件（平成23年8月5日現在）
調査票回収数 1,892件（うち有効回答数 1,887件） 回収率60.5%
- ⑤調査期間：平成23年7月16日～平成23年7月25日

（1）今後の居住意向について

全体では、「市内の別の場所」に居住したいという回答が42.9%と最も多く、次いで「震災前と同じ場所・地域」に居住したいという回答が37.5%と続きます。

地区別にみると、宮戸地区では「震災前と同じ場所・地域」に居住したいという回答が66.7%と多く、逆に、大曲浜地区では「市内の別の場所」に居住したいという回答が81.9%と多くなっています。

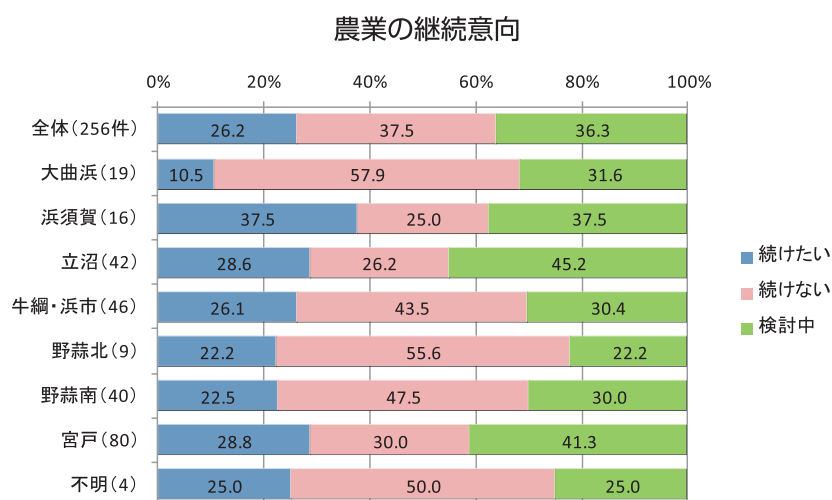
今後の居住意向



(2) 農業の継続意向について

震災前に農業に従事していた世帯のうち、全体では、農業を「続けない」という回答が37.5%と最も多く、「続けたい」という回答の26.2%を上回っています。「検討中」という回答も36.3%と多いことから、生産基盤や生産条件が整えば継続する意向も増えていくものと予想されます。

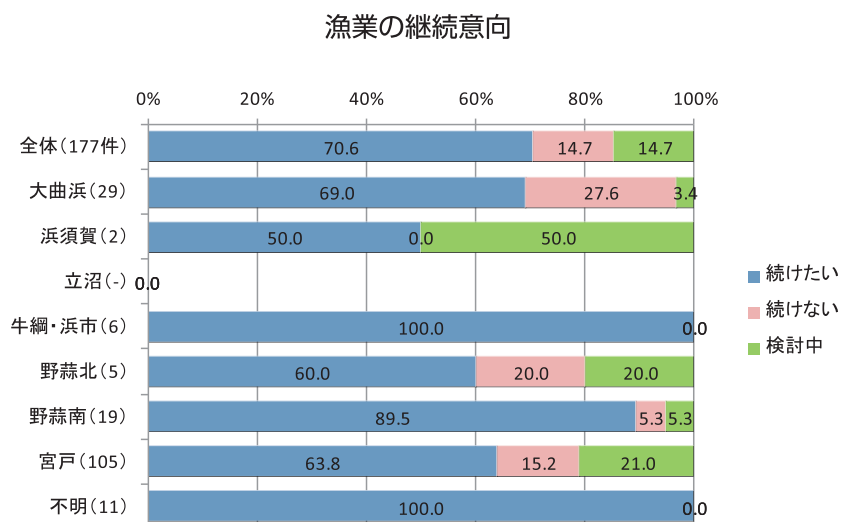
地区別にみると、大曲浜地区で「続けない」が57.9%と最も多く、浜須賀地区では「続けたい」が37.5%と比較的多い傾向にあります。



(3) 漁業の継続意向について

震災前に漁業に従事していた世帯のうち、全体では、漁業を「続けたい」という回答が70.6%と最も多く、「続けない」という回答の14.7%を大きく上回っています。農業と比較すると、漁業の継続意向が強い傾向がみられます。

地区別にみると、牛綱・浜市地区で「続けたい」が100%、野蒜南地区で89.5%になっています。



用語説明

あ行

アンダーパス

立体交差等で、掘り下げ式になっている下の道路のこと。

ICT

Information and Communication Technologyの略語。情報・通信に関連する技術一般の総称。「IT」ともいう。

NPO

Non-Profit Organizationの略語。非営利組織。社会貢献活動や課題解決型活動を行う組織。

か行

カーシェアリング

自動車を共同使用するサービスや仕組みのこと。

グループホーム

病気や障害を抱えた高齢者等が、専門スタッフ等の援助を受けながら、小人数で共同生活をする施設のこと

減災

災害の被害を最小化すること。被害を出さない「防災」に対して、被害を低減させていこうとするもの。

コレクティブハウス

複数世帯が、台所や庭などを共用し、相互に支え合う生活をするための共同住宅のこと。本計画では、コレクティブハウスについて、住民同士で、居住空間、居住機能（子育て支援や介護等のソフト機能）について話し合うプロセスを提示しています。

心のケア

病気や災害、事故等にあったことで心身等に発生する問題を、予防したり、回復を助けたりするための活動のこと。

コミュニティ・ビジネス

まちづくり、介護、子育て等の地域課題を、地域資源を活用しながら、継続的な事業手法で解決する活動のこと。

コミュニティバス

自治体やコミュニティが、住民の移動手段を確保するために運行するバスのこと。

コンパクトなまちづくり

外への土地利用の拡大を抑えて、生活に必要な機能をまちの中心に集めた、歩いて暮らせるまちづくり。コンパクトシティともいう。

コンセプト

全体を貫く基本的な考え、概念のこと。

コンソーシアム

共同事業体のこと。特定の目的のために複数の人や企業等が集まって形成される。

さ行

再生可能エネルギー

自然現象の中で枯渇せずに再生されるエネルギー資源のことで、太陽光・風力・地熱・水力・波力・バイオマスなどがある。

自主防災組織

地域住民が自主的に組織し、地域の防災活動を行う任意組織のこと。

市民ファンド

主に市民からの寄付、投資により、市民の活動を支援し、市民が運営する基金。東日本大震災では被災地への応援ファンドが多数生まれた。

スクールカウンセラー

教育機関において、児童生徒の問題の早期発見と解決に取り組む心理相談業務を行う、臨床心理等の専門的な知識・経験を持つ人。

スマートグリッド

情報通信技術を活用することによって、電力の需要と供給を常時最適化する、次世代の電力網のこと。

スマートシティ

太陽光・風力などの再生可能エネルギーを有効に活用し、環境負荷を抑えたり、ICT（情報通信技術）を利用したりして、都市の交通システムや住民の暮らしを変革する新しい社会。

ソーシャル・ビジネス

社会的起業。環境や貧困等の社会的課題を継続的な事業手法で解決する活動。地域コミュニティの範囲で、地域課題解決を行うのがコミュニティ・ビジネスとなる。

た行

地域コミュニティ

暮らしを共にする地域の共同体。

地域ブランドづくり

地域資源を活用して、地域のイメージ、地域製品の価値や魅力を高める取組み。

津波シミュレーション

津波による浸水範囲と浸水深を予測する調査。

デマンド交通

利用者の要請によって運行される交通手段。東松島市ではデマンドタクシー「らくらく号」が運行。

用語説明

データベース

データを集めて管理し、検索・抽出ができるようにしたもの。

トップセールス

自治体の代表が、自ら地域を売り込むこと。

は行

バイオマス

合成によって成長する草木類や動物由来の残さ・糞尿等。

バリアフリー

公共施設などにおいて、段差などの物理的障壁や不便さを取り除き、生活しやすくすること。

避難場所

地震、津波などから身を守るために一時的に避難する場所のこと。

避難所

避難者が避難生活をするための施設のことで、水・食糧も含めた備蓄が必要となる

PDCAサイクル

Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Act（改善）の4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に改善する手法。

PFI

Private Finance Initiativeの略語。民間の持つ経営ノウハウや資金を活用することで、より安くて良質な公共サービスを提供するための公共事業の手法。基本的な事業計画は国や地方自治体がつくり、民間事業者を入札などで募る仕組み。

PPP

Public Private Partnershipの略語。官民連携事業手法。民間事業者が事業計画段階から参加し、設備は官が保有し、設備投資や運営を民間事業者へ委託する手法。

BCP

Business Continuity Planningの略語。事業継続計画。大規模な災害が起きた時に、事業への影響を最小限に抑えるために決めておく計画、マニュアルのこと。

プラットフォーム

土台、基盤。

包摂

社会的包摂。社会的な排除をなくすこと。

ま行

マッチングシステム

事業、企業、人同士をつなぎ、組み合わせて効果をあげる仕組みのこと。

マーケティング

顧客が求めることを捉え、商品・サービスの価値を提案し（価値の創造）、その情報を届け（価値の伝達）、提供する活動のこと。

政府、地方自治体等の公共的組織が、住民の要望を捉え、政策に反映し、満足度を高める活動をソーシャル・マーケティングという。

メリット

利点。長所。

モデルハウス

実際の間取りなどを実感してもらうための展示住宅。

ら行

ライフライン

日常生活に必要なエネルギー、交通、上下水道、通信などの施設・設備等のこと。

6次産業化

農林漁業者が生産（一次）だけでなく、加工（二次）、流通・販売（三次）にも取り組むことで、新たな付加価値を創造すること。

わ行

ワークショップ

地域の多様な立場の人々が共に話し合い、学ぶための場づくりの方法。

ワンストップ

1箇所ですべての用が足りるように窓口を一つにするサービス。

東松島市復興まちづくり計画ポスター

〔最優秀賞〕



表紙

矢本西小学校 6年
佐藤美紀

〔入選〕



45P

宮戸小学校 4年
小野瑠晟



45P

赤井小学校 6年
土井咲季

〔優秀賞〕



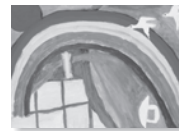
表紙

赤井小学校 5年
阿部桃奈



45P

赤井小学校 3年
櫻井まゆ



45P

矢本西小学校 5年
豊嶋妃菜



表紙

大曲小学校 4年
伊藤典桂



45P

赤井南小学校 5年
菅原楓花



45P

浜市小学校 3年
佐々木 玲



表紙

矢本西小学校 1年
佐藤ひより



45P

赤井南小学校 5年
橋本有梨杏



45P

大曲小学校 1年
大江優斗



表紙

赤井南小学校 5年
高崎桃華



45P

大曲小学校 3年
近藤逸貴



45P

宮戸小学校 4年
尾形航希



表紙

浜市小学校 3年
本間将聖




45P

浜市小学校 3年
今野華恋



45P

宮戸小学校 4年
鈴木七海



東松島市
復興まちづくり計画

発行:東松島市

編集:復興政策部復興政策課

住所:宮城県東松島市矢本字上河戸36-1

電話:0225-82-1111

ホームページアドレス

www.city.higashimatsushima.miyagi.jp